

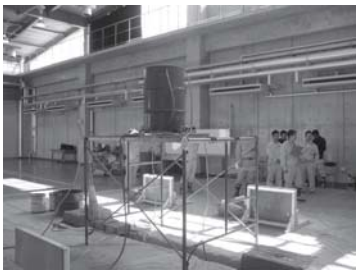
人にやさしく
地球にやさしい

大日新聞

大日化成株式会社
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13
TEL : 06-6909-6755 FAX : 06-6909-6702
URL : http://www.dainichikasei.co.jp

通気緩衝工法 水分を逃がし防水層の割れ・ふくれを防ぎます
BIGSUN RX 工法

平成23年度「セメント系防水作業技能検定」が行われました。



6月25日(土)、26日(日)の2日間に渡り大阪府立南大阪高等職業技術専門学校(テクノセンター南大阪)で平成23年度「セメント系防水作業技能検定」が行われました。

技能検定とは「働く人々の有する技能を一定の基準による検定し、国として証明する国家検定制度」です。技能検定は技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として職業能力開発促進法に基づき実施されています。

技能検定に合格された方には1級の場合は厚生労働大臣(2級、3級は大阪府知事)から合格証書が交付され、「技能士」と証することができます。

検定試験にあたり前日に事前講習会が行われ、検定受験者は全員参加し講師から実技試験のポイント等の説明を熱心に聞き、また質問しながらメモを取っていました。

今回は1級の実技試験について

り検定し、国として証明する国家検定制度」です。技能検定は技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として職業能力開発促進法に基づき実施されています。

技能検定に合格された方には1級の場合は厚生労働大臣(2級、3級は大阪府知事)から合格証書が交付され、「技能士」と証することができます。

検定試験にあたり前日に事前講習会が行われ、検定受験者は全員参加し講師から実技試験のポイント等の説明を熱心に聞き、また質問しながらメモを取っていました。

今回は1級の実技試験について

ては、ケイ酸質系塗布防水材が4名、ポリマーセメント系塗膜防水材が15名、合計19名が受験しました。

試験内容は、第一工程の止水から始まり、ハツリ作業↓急結セメントによる止水作業↓仕上げ作業

第二工程のポリマーセメント系塗膜防水材の塗布になりますが、今回の受験者は止水に慣れていない建築防水の方が多く少し手間取っている方も見受けられました。

第二工程は、さすがに普段施工している慣れた材料なので問題なく作業出来ていたと思われました。

MLBのイチロー選手は難しいコースの球でも流れる様に簡単にヒットを打ってしまいます。

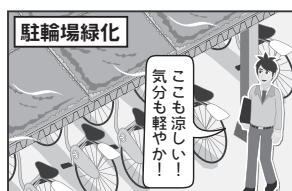
今回受験された方の中にも、難し



い工程を簡単そうに、また流れるように作業する方がいました。

さすがプロ、と感じます。

合格発表は10月中旬頃の予定です。全員合格できます様に。



こんなところで活躍しています



「ビッグサントップUR」は、2009年に金属・スレート屋根用防水改修システム「ビッグサンMR工法」及び「ビッグサンSR工法」の遮熱トップコートとして販売を開始しました。水性エマルジョンタイプでありながら、フラットで美しい塗膜を形成し、高反射塗料としての性能も優れているため、使用者の皆様からは御好評を頂いております。

ユーザーの皆様方の中にも「ビッグサントップUR」はビッグサンの屋根用防水工法以外には使えないと思われる方も多くいらっしゃるのですが、今回は「ビッグサントップUR」のビッグサン屋根用防水工法以外の現場での施工例を紹介したいと思います。

昨年、熊本県某所にある国立療養所で病棟増築工事の計画がありました。屋上防水は塩ビシート防水の機械固定工法で既に施工が決まっていたのですが、近年の猛暑の影響もあって、防水層の表面仕上げとして遮熱塗料を施工する事になりました。

ただし、使用中の施設敷地内での施工となるため、患者さんへの影響を配慮し、臭気・毒性の少ない水性タイプの遮熱塗料での施工を、との強い要望がありました。塩ビシート防水の製造メーカーの製品は溶剤型遮熱塗料であつたため、この条件に対応が出来ま

せんでしたが、たまたまこの現場の設計業務で入っていた設計事務所にて、以前ビッグサン防水材のPRをしていた事もあり、「大日化成さんは水性の遮熱塗料持っていましたよ。ね?」との問合せを頂き、ビッグサン建築用防水材をプライマーとして使用した「ビッグサントップUR塩ビシート下地塗装仕様」を現場用に作成し、無事、採用となりました。

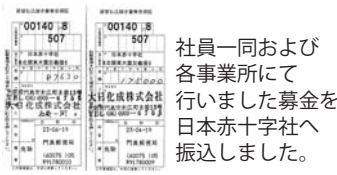
この現場のように、他の防水工法の仕上遮熱塗料としての使用の他に、もちろん弊社ビッグサン建築用防水工法の「RBI6工法」や「RX工法」の遮熱トップコートとしての使用も可能です。

「ビッグサントップUR」をトップコートとして使用すれば、優れた日射反射性能により、屋上面の表面温度を下げるため、夏場に問題となる下地の水蒸気による防水層のフクレの発生も低減する効果が期待できます。

今年の夏も猛暑が予想されます。加えて、先の東日本大震災の影響で全国的に節電対策が求められており、水性エマルジョン太陽熱高反射塗料「ビッグサントップUR」の需要はますます増えてくる事が予想されます。

「こんな箇所への使用はどうだろう

関東東北大震災義援金を 日本赤十字社へ振り込みしました



【日射反射率 (JIS R 3106)】

白黒隠蔽率試験紙にビッグサントップURを各色塗布し、常態で1週間養生後、日射反射率を測定した。濃色であるグレー(N-6)についても50.5%であり、東京都クールルーフ推進事業にて定義される高反射性塗料基準の日射反射率50%以上をクリア。

色調	日塗工色番号	日射反射率(%)
標準色		
グレー	EN-60	50.5
ライトグレー	EN-70	57.7
ライトベージュ	E22-87C	75.2
ミルクホワイト	EN-95	86.3

うか?」等のご相談がございまして、弊社東京支店・本社営業部までお気軽にお問い合わせ下さい!

スカイレジン<下地調整剤>
スカイレジンWE
エポフィラー
プライマーE
EPC-T

水系エポキシポリマーセメントモルタルの新しい形です。溶剤型塗布材料の下地調整材に最適です!

BIG SUN <土木用防水材>
ポリマーセメント系塗膜防水材

シーズン花壇
屋上緑化に四季の彩りを実現

水性エマルジョン太陽熱高反射塗料「ビッグサントップUR」

